

平成29年度
主な施策の成果

— 玉 城 町 —

平成30年9月12日

< 目 次 >

■ 一般会計・・・・・・・・・・ P1 ～

第 1 款	議会費	・・・・・・・・	P1 ～
第 2 款	総務費	・・・・・・・・	P1 ～
第 3 款	民生費	・・・・・・・・	P6 ～
第 4 款	衛生費	・・・・・・・・	P10 ～
第 5 款	労働費	・・・・・・・・	P13 ～
第 6 款	農林水産費	・・・・	P13 ～
第 7 款	商工費	・・・・・・・・	P15 ～
第 8 款	土木費	・・・・・・・・	P16 ～
第 9 款	消防費	・・・・・・・・	P18 ～
第 10 款	教育費	・・・・・・・・	P19 ～
第 11 款	災害復旧費	・・・・	P24 ～
第 12 款	公債費	・・・・・・・・	P25 ～
第 13 款	諸支出金	・・・・	P25 ～

■ 国民健康保険特別会計・・・・ P27 ～

■ 山村振興事業特別会計・・・・ P30 ～

■ 農業集落排水特別会計・・・・ P31 ～

■ 介護保険特別会計・・・・ P32 ～

■ 後期高齢者医療特別会計・・・・ P33 ～

※各施策欄には「玉城町第5次総合計画後期基本計画」及び「玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の関連施策の体系を示しています。

<有効性>

- A 十分な効果があり、やり方も望ましく実施できた
- B 効果は得られたが、もう少しやり方を工夫すればより良くなる
- C 期待する効果は得られなかったものの、やり方は望ましい
- D 事業の見直しが必要
- E 事業の休止又は廃止が必要

<達成度>

- ◎ 目標を超えて達成できた
- 目標どおり達成できた
- 目標近く達成できた（達成度 80%程度）
- △ 目標には及ばなかった
- × 全くできなかった

※この資料は、平成29年度施策の主な成果を記載したものであり、決算額合計と一致しない部分があります。

一 般 会 計

款 1 議会費 項 1 議会費 目 1 議会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	76,265	75,289
決算額	75,968	74,461

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				74,461
本年				75,968
前年				

議会事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 議会経費	74,461	<ul style="list-style-type: none"> ・議員に係る人件費および議会活動に要する経費等 ・行政視察の実施 ・議会報告会の実施 ・議員研修会の実施 	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 1 一般管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	199,633	204,718
決算額	192,941	201,890

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,365		815	176,710
本年	24,210		7,218	161,513
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 一般管理経費	89,403	<ul style="list-style-type: none"> ・人事評価制度本格導入に伴う人事評価研修、メンタルヘルス/ワークライフバランス/接遇研修を実施(1,121千円) 	○	A	5-2	-
2 文書管理事業	835	<ul style="list-style-type: none"> ・文書管理システム関係費用等 	○	A	5-2	-
3 一般管理公室経費	421	<ul style="list-style-type: none"> ・情報公開制度、個人情報保護制度に関する経費 ・個人情報は的確に保護を行いつつ、適切に情報公開を行った(情報公開請求:363件/不服申立て件数:0件) ・町長交際費、講演会講師・行政視察時の御礼に支出した 	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 2 文書広報費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	21,782	30,125
決算額	21,188	29,340

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			4,934	24,406
本年			426	20,762
前年				

※ふるさと納税充当金額 4,500

総合戦略課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 広報広聴経費	29,340	<ul style="list-style-type: none"> ○「広報たまき」の発行 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月発行(年計12回/各号4,950部) ・各課の編集委員が情報収集、取りまとめを行い、編集委員会で協議・検討している ・配送にあたっては、地域担当職員が区長宅へ広報を配送している ・区入り外世帯へは郵送対応としている ○ケーブルTVの放送 <ul style="list-style-type: none"> ・議会で継、知っ得納得、ビデオレポート、特別番組などの制作・放映を行い、まちの活動について住民に周知を図った ・平成29年度からはハイビジョンでの放送を開始 ○ホームページの管理・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・町公式ホームページの適正な管理・運営を行った ・平成29年度はウェブアクセシビリティに対応した新HPへリニューアル ○防災行政無線の放送 <ul style="list-style-type: none"> ・毎週火・金曜日に防災行政無線を活用して、町からのお知らせなどを放送し、町内への周知を図った 	○	A	5-1	2-(2)-⑤

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 3 財政管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	23,745	27,182
決算額	23,178	27,025

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				27,025
本年				23,178
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財政電算化事業	10,325	<ul style="list-style-type: none"> ・現在使用している電算機器(PC、プリンタ等)の賃借料および適切に運用するため保守点検等手数料 ・地方公会計システム導入経費 	●	C	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 5 財産管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	247,586	136,303
決算額	244,684	133,907

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
876			103,628	29,403
856			105,275	138,553

※ふるさと納税充当金額 1,600

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財産管理経費	26,311	・庁舎を適正に使用できるように保ち、業務に支障をきたさないよう庁舎機能の維持を行った(洋式トイレの増設、障がい者駐車場へのカーポート設置)	○	A	5-2	-
2 各種基金積立金経費	11,000	・長期財政健全運営のため財政調整基金また、災害救助基金積立金への積立を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 5 財産管理費「明許」

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 財産管理経費	724	・庁舎内に防犯カメラを8台設置した	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 6 企画費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	98,322	20,606
決算額	91,453	18,601

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,418			100	15,083
62,257	6		383	28,807

総合戦略課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	2,726	・玉城線(玉城町役場～伊勢市駅間)のバスの運行を三交伊勢志摩交通㈱に委託し、高齢者等の日常生活の移動手段の確保に努めた ・伊勢鉄道維持に係る負担金 ・伊勢志摩地域産業活性化協議会負担金	○	A	4-(3)-3 1-(3)-4	1-(2)-③ 2-(1)-② 3-(3)-②

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	1,565	・協働のまちづくり実践および防災意識の高揚を図るため、自治区の方々と共に先進事例を視察した。当年は平成29年地区役員と平成30年地区役員を対象に実施した。	○	A	5-1	-
2 社会保障・税番号制度事業	935	・中間サーバーの標準レイアウト(情報連携の項目を国の指示通りに変更)の変更	○	A	5-2	-

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	6,377	・社会保障・税番号制度導入に伴う、住民基本台帳、地方税務、団体内統合利用番号連携サーバーおよび中間サーバーのシステム改修を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 6 企画費「明許」

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 企画経費	1,211	・社会保障・税番号制度導入に伴う、住民基本台帳、地方税務、団体内統合利用番号連携サーバーおよび中間サーバーのシステム改修を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 7 交通安全対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	6,838	7,134
決算額	6,494	6,711

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			1,600	5,111
本年			1,360	5,134
前年				

※ふるさと納税充当金額 600

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	3,941	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全協会および伊勢度会地区交通安全対策協議会による交通安全運動等を通じ地域の交通安全啓発などを行い交通事故防止に努めた 平成29年交通事故総件数→453件(前年比:52件増)うち死亡者数0人(前年比0人) 交通安全協会玉城支部補助金(256千円) 伊勢度会地区交通安全対策協議会負担金(254千円) 看板、啓発物品等の購入(757千円) ヘルメット購入補助金(151千円) 	○	A	2-(3)-3	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 交通安全対策経費	2,745	<ul style="list-style-type: none"> 路面標示設置工事を実施 	◎	A	2-(3)-3 4-(3)-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 8 地域情報化推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	34,655	11,116
決算額	30,132	10,875

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			1,000	9,875
本年		6,250	3,700	13,686
前年				6,496

※ふるさと納税充当金額 1,000

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 インターネット事業	9,690	<ul style="list-style-type: none"> 地域イントラネット、グループウェア、インターネット接続などの経費 	○	A	5-2	-
2 LGWAN事業	1,185	<ul style="list-style-type: none"> LGWAN接続などの経費 	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 9 諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	28,642	28,067
決算額	27,684	27,010

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			2,300	24,710
本年			2,850	24,834
前年				

※ふるさと納税充当金額 1,300

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 諸費経費	21,589	<ul style="list-style-type: none"> 町内69自治区に対しての交付金および諸事務取扱等手数料 各地区集会所整備に係る経費の一部を補助し、自治区の育成および住民の行政参画の拡大を図るための事業 本年度は14地区(15件)に交付【羽根・岡出・下田辺・蚊野・魚町・原・勝田町・世古(2回)・大手町・中楽・南新町・浜塚・富岡・妙法寺】 自治区等の地域をより良くしていこうとする活動に対する取組みを支援し、地域の繋がりを強化し、地域力を高めることを目的に自治区の事業・活動に対して助成(自治区ごとに限度額を設定 69自治区中申請のあった61地区に交付) 	○	A	5-1	-

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 生活福祉課諸費経費	5,421	<ul style="list-style-type: none"> 生活推進協議会の開催(協議会3回/2~3名体制で町内パトロール実施) 自治区防犯灯設置事業に対し、補助を実施(補助自治区37地区146基) 町内防犯灯のLEDへの取替等を行った(新設11基/取替17基) 伊勢度会地区生活安全協会の広域的な事業活動として、防犯啓発広報誌(回覧)を定期的に発行した 不審者情報、振り込め詐欺・空き巣情報など防災無線で住民周知を図った 	○	A	2-(3)-4	-

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地方創生推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	144,638	171,308
決算額	2,445	162,072

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
77,924		69,400		14,748
本年				2,445
前年				

総合戦略課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 地方創生推進事業経費	447	・玉城町地方創生会議において「玉城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の平成28年度事業評価・検証を行った	○	A	-	-
2 地方創生推進交付金事業経費	15,660	・地方創生推進交付金事業として以下の事業を実施した ①玄甲舎利活用方策調査研究 皇學館大学との包括連携協定のもと玄甲舎利活用100人委員会をはじめ計10回のワークショップを実施し、玄甲舎等の利活用方策を調査・検討した ②地域運営組織中期事業計画の策定 地域運営組織における玄甲舎を中心とする取組みについて、自立可能な組織運営を行うための収支シミュレーションも含めた中期的な事業計画を策定した ③地域運営組織における雇用創出・人材育成事業 上記で策定した中期事業計画にもとづき、地域運営組織における取組による雇用創出・人材の育成について次年度以降の事業に繋げる検討・準備を行った	○	A	4-(1)-3 3-(2)-1	2-(2)-①
3 地域おこし協力隊経費	2,232	・平成29年4月から総合戦略課付で1名が協力隊として勤務したが、隊員自己都合により10月に解嘱 ・7月に「イチゴ分野」および「観光分野」の2分野を募集し、延べ12人の応募があったものの採用には至らなかった	△	B	3-(1)-3	4-(1)-①
4 地方創生拠点整備事業経費	3,545	・玄甲舎改修工事に支障のある樹木の伐採を行った	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①

款 2 総務費 項 1 総務管理費 目 10 地方創生推進費 「明許」

総合戦略課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 地方創生拠点整備事業経費	140,188	・地方創生拠点整備交付金事業として、玄甲舎改修工事、地域運営組織事務所の新築工事を行った	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①

款 2 総務費 項 2 徴税費 目 2 賦課徴収費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	74,078	56,358
決算額	67,295	53,631

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,058	52,573
本年			1,044	66,251
前年				

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 賦課徴収経費	10,767	・平成30年度評価替えに向け、今まで構築してきた町内及び隣接市町との価格バランス等を確保しつつ、評価基準等に基づいた適正な土地評価を行うため、評価替え作業に必要な諸資料の作成を行った	○	A	5-2	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 3 町長選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	0	3,524
決算額	0	3,125

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,125
本年				0
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 町長選挙費	3,125	・町長選挙に係る経費(平成30年4月1日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 4 土地改良区選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	0	40
決算額	0	39

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			38	1
本年				
前年				0

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 宮川用水土地改良区選挙費	39	・宮川用水土地改良区選挙に係る経費(平成29年6月6日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 5 衆議院議員選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	552	5,594
決算額	551	5,587

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,357			230
本年				
前年	551			0

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 衆議院議員選挙費	5,587	・衆議院議員選挙に係る経費(平成29年10月22日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 4 選挙費 目 6 町議会議員選挙費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	0	857
決算額	0	479

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				479
本年				
前年				0

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 町議会議員選挙費	479	・町議会議員補欠選挙に係る経費(平成30年4月1日執行)	○	A	5-1	-

款 2 総務費 項 5 統計調査費 目 1 統計調査総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	698	530
決算額	695	524

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	522			2
本年				
前年	691			4

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 統計調査	524	・統計調査(人口推計調査、学校基本調査、工業統計調査、就業構造基本調査、住宅・土地統計調査単位区設定)を行った	○	A	5-1	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 社会福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	724,613	648,514
決算額	669,371	610,765

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
40,275	70,731		26,809	472,950
本年	72,386	78,092	25,764	493,129
前年				

※ふるさと納税充当金額 22,500

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 社会福祉協議会経費	46,659	○バス運行事業(29,821千円) 1. 研修バス ・社会福祉協議会へ委託。各課から申請を受け運行(年間件数 256件) ・申請の主なもの、教育委員会からの小中学校総合学習・クラブ活動等(169件)をはじめ、福祉関係(46件)であった 2. 福祉バス ・平成9年から運行をはじめ、路線型の無料のバスとして運行 ・平成21年11月から元気バスに移行するも、小俣図書館への送迎路線として1日当たり2便を残し運行中(年間延べ利用者数 1,547人) 3. 元気バス ・路線型の福祉バスに代え平成21年11月4日から東京大学大学院と共同でオンデマンドバスシステムを導入し運行(バス停数は201カ所、年間延べ利用者数 25,479人)	○	A	2-(2)-1 4-(3)-3	2-(1)-① 4-(2)-①
2 追悼式事業	547	・戦没者追悼式を実施(10月14日)	○	A	1-(2)-4	-
3 ICT安心・元気なまちづくり事業	813	・見守り用携帯端末の通信料	●	C	2-(2)-2	2-(1)-① 4-(2)-①

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 1 社会福祉総務費 「明許」

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 臨時福祉給付金事業	23,511	・消費税の引き上げに際し、低所得者の住民に対し暫定・臨時的な措置として給付金を支給(高齢者向け、障害・遺族年金受給者向け、臨時福祉給付金(H28・経済対策分))	○	A	2-(2)-2	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 2 人権対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	307	779
決算額	298	746

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	140			606
本年	151			147
前年				

税務住民課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 人権対策費	746	・人権啓発の一環として、アルケミストによる人権コンサートを実施し、約250名の来場者があり、同時にパネル展示および啓発物品の配付などを行った	○	A	1-(2)-4	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 3 老人福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	18,235	24,610
決算額	17,897	24,306

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	425		2,651	21,230
本年				
前年	421		2,956	14,520

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 老人福祉事業	3,702	・敬老祝い金支給事業…敬老の日に合わせて、町内に住所を有する77・88・99歳の高齢者に対して、敬老祝金(@10,000)を支給することにより、敬老の意を表すとともに長寿を祝福し、高齢者の福祉に寄与した(支給人数264人)	○	A	2-(2)-2	-
		・高齢者表敬事業…100歳以上と年度内に100歳になられる人に町長が記念品と花束を持参し表敬訪問した(訪問人数13人)	○	A	2-(2)-2	-
		・65歳以上寝たきり、認知症老人介護手当給付事業…寝たきり老人、認知症老人を抱える家族に対し、月額7,500円を支給(支給人数4人)	○	A	2-(2)-2	-
2 高齢者の生きがいと健康づくり事業	2,089	・緊急通報体制整備事業…おおむね65歳以上の一人暮らしの高齢者に、緊急通報装置を設置し、日常生活の不安解消と緊急時の医療機関への搬送体制を整備(貸与件数6件)	○	A	2-(2)-2	-
		・配食サービス…虚弱な65歳以上の独居、または高齢者のみの世帯に対して、第2・第4日曜日に見守りを兼ねて居宅に訪問し、栄養のバランスのとれた食事を提供した(年度末利用者数37人)	○	A	2-(2)-2	-
		・老人クラブ活動など社会活動促進事業…社会福祉協議会を通じ老人クラブ活動に助成	○	A	2-(2)-2	-
3 老人保護措置事業	18,516	・郡福祉施設負担金として、わたらい老人福祉施設組合に負担金を支出 ・養護老人ホーム入所措置費(入所者5人)	○	A	2-(2)-2	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 4 介護予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	959	1,090
決算額	858	872

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				872
本年				
前年				858

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 介護予防支援事業	872	・更新申請により、引き続き要支援1・2の認定を受けた方のケアプランを作成した(作成件数:356件)	○	A	2-(2)-2	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 5 国民年金費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,615	6,608
決算額	5,589	6,591

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,645				2,946
本年				
前年	4,959			630

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 国民年金経費	1,965	・国民年金資格関係届出、裁定請求、保険料免除等申請、その他相談業務を実施	○	A	2-(2)-4	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 6 児童手当費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	292,295	288,334
決算額	292,283	288,316

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
199,849	43,485			44,982
本年				
前年	202,876	44,237		45,170

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童手当支給事業	288,316	○0歳から中学校修了までの子どもを養育する父母等に手当を支給し、子どもの健全育成を図った(受給者数 1,282人) ・0歳～3歳未満(15,000円(一律)) ・3歳～小学校修了前(10,000円(第3子以降は15,000円)) ・中学生(10,000円(一律))	○	A	1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 7 心身障害者福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	314,650	330,582
決算額	309,185	329,313

決算額の財源内訳					
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	153,235	76,177		3,291	96,610
前年	144,225	72,088			92,872

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 障害者在宅福祉事業	15,133	<ul style="list-style-type: none"> ・地域自立支援協議会を開催し、障害者の地域生活に関わる課題を協議し検討を重ね、障害者基本計画および障がい福祉計画ならびに障がい児福祉計画の策定を行った ・重度心身障がい者介護手当給付事業・・・重度の障害をお持ちの方の介護を行なう家族等に手当を支給し、介護の経済的負担軽減を図った(4人/月額7,500円) ・障がい者相談支援事業・・・玉城町社会福祉協議会へ委託し、相談業務を行った(相談件数510件) 	○	A	2-(2)-3	-
2 地域生活支援事業	12,016	<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度利用支援事業(2人) ・日常生活用具給付事業・・・特殊ストマ、紙おむつ、入浴補助用具等を給付することなどにより、日常生活の安定を図った(31人) ・視覚障がい者生活訓練等事業(2人) ・手話通訳者派遣事業(今年度は利用なし) ・移動支援事業・・・屋外での移動が困難な障害をお持ちの方に、外出のための支援を行った(13人) ・日中一時支援事業・・・自立した日常生活または社会生活を営むための生活訓練、日中活動の場の提供を行った(17人) 	○	A	2-(2)-3	-
3 障害者自立支援給付費	300,773	<ul style="list-style-type: none"> ○障がい福祉サービス費給付事業・・・障害をお持ちの方が地域で自立した生活を営むため必要な福祉サービス費の給付を行った(延べ人数) ・居宅介護等(322人)・短期入所(71人)・療養介護(48人)・施設入所支援(175人)・共同生活援助(147人)・自立訓練(24人)・就労継続支援(A型・B型)(788人)・特定障害者特別給付(304人)・相談支援(385人) ○障がい児通所給付費給付事業・・・障がいをお持ちの児の日常生活に必要な福祉サービス費の給付を行った ・児童発達支援(156人)・放課後等デイサービス(496人)・児童相談支援(145人) ○更生医療費給付事業・・・障害をお持ちの方の障がいを軽減し、また取り除くなどの必要な医療費の軽減を図った(4人) ○育成医療費給付事業・・・障がい児等の障がいを軽減し、また取り除くなど、必要な医療費の軽減を図った(2人) ○補装具費給付事業・・・失われた身体機能を補うための補装具の購入または修理費用を給付し、日常生活や社会生活の向上を図った(23人) 	○	A	2-(2)-3	-
4 障害支援区分認定等事業	1,392	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人(児)の日常生活、社会生活に必要な支援の調査、審査を行った(件数:48件) 	○	A	2-(2)-3	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 8 福祉医療費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	120,969	112,562
決算額	117,732	117,028

決算額の財源内訳					
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年		44,280			72,748
前年					117,732

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉医療経費	117,028	<ul style="list-style-type: none"> ○医療費助成事業(104,772千円) ・障害をお持ちの方の医療費助成を行った(登録者数:一般320人/高齢232人) 46,949千円 ・一人親家庭等の父母、児童の医療費助成を行った(登録者数:父母170人/児童249人) 9,522千円 ・中学3年生までの子どもの医療費助成を行った(登録者数:2,303人) 48,301千円 	○	A	2-(2)-3 1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 1 社会福祉費 目 9 福祉・保健施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	115,208	28,363
決算額	113,710	27,910

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,759	20,151
本年	50,172	33,400	7,459	22,679
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 福祉・保健施設経費	27,910	・保健福祉会館の維持管理経費 ・トイレ給水管漏水修繕工事、非常用照明器具LED取替工事、空調設備修繕工事を実施	○	A	2-(2)-1	-

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 1 児童福祉総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	293,219	276,174
決算額	288,801	274,680

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			73,436	183,633
本年	14,370	13,990	9,000	126,019
前年				125,422

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉総務経費	24,075	・子ども子育て会議 ・病児、病後児保育事業(227千円) ・ファミリーサポートセンター委託事業(4,797千円) 依頼会員97人 提供会員47人 両方会員7人(計151人) 利用実績8件 ・広域保育負担金及び特定教育・保育施設型給付費(14,082千円)	○	A	1-(1)-1	3-(2)-⑤
2 少子化対策事業	653	○チャイルドシート助成事業 ・就学前の児童にチャイルドシート購入費の2分の1(上限1万円)を助成し、子育ての経済的負担軽減と乳幼児の死傷事故の防止を図った(助成件数:82件)	○	A	1-(1)-1	-
3 地域子育て支援センター事業	7,561	・子育てに関する相談援助、子育て支援に関する講習(ノーバディーズ・パーフェクト)の実施等 ・7か月児相談時に絵本を当てて親子のふれあいを促す「ブックスタート」を実施 ・親子で学ぶ講座等の開催、親子交流の場の提供と交流の促進(「にこにこ」「ひよこちゃんくらぶ」「親子げんきひろば」) ・要保護児童家庭の対応、支援	○	A	1-(1)-1	3-(2)-① 3-(2)-④ 3-(3)-①
4 家庭教育支援推進事業	141	・訪問支援 ぶっくすたーと未交換家庭への訪問を行った ・親と学びの関係づくり(年齢別に研修会を開催) * 1.2歳児親子の集い「～楽しく子育てするために/ほめ方・叱り方」 * 1歳児親子の集い「触育のはなし お父ちゃんお母ちゃん笑ってて! ～幸せを伝えよう～」 * 子育て講座「触育のはなし～しあわせを伝えよう～」	○	A	1-(1)-1 1-(1)-2	-
5 保育所総務経費	1,655	・4保育所の管理業務、職員福利厚生費	○	A	1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 2 児童福祉施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	277,885	301,922
決算額	266,289	292,629

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			77,356	195,021
本年	8,644	11,608		
前年	7,279	7,279	26,383	225,348

※ふるさと納税充当金額 11,400

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 児童福祉施設経費	225,513	・保育所運営経費、臨時保育士・パート保育士賃金 ・給食業務委託料(外城田・有田保育所)及び給食材料費 ・保育所備品整備(総合遊具等)	○	A	1-(1)-1	3-(2)-④ 3-(3)-①
2 児童館・児童クラブ室施設経費	30,833	・保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後の遊びや運動等の指導を行い、児童の健全育成を図った(利用者数 さくら児童クラブ:76人、梅がおか児童クラブ:44人、いなほの郷児童クラブ:26人、つつじが丘児童クラブ:41人(H29年度末))	○	A	1-(1)-1	3-(2)-①
3 保育所施設経費	33,257	・保育所事業消耗・備品費、施設維持経費	○	A	1-(1)-1	3-(2)-④ 3-(3)-①

款 3 民生費 項 2 児童福祉費 目 3 母子福祉費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	713	723
決算額	677	710

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				710
本年				677
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 一人親家庭等入学祝金支給事業	710	○一人親家庭等入学祝金支給事業(510千円) ・入学児童を有する一人親家庭またはこれに準ずる家庭に対し入学祝金を支給することにより、当該児童の成長を祝福し、福祉の増進を図った ・小・中・高の入学者1人10,000円の支給(対象人数:51人)	○	A	1-(1)-1	-

款 3 民生費 項 3 災害救助費 目 1 災害救助費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	40,000	58,010
決算額	0	52,612

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,400		1,604	46,608
本年				0
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害救助経費	21,984	○台風21号災害救助等に係る経費 ・災害見舞金の支給(310件) ・炊き出し救助(延べ1,800人) ・避難所運営(延べ546人) ・学用品の救助(11人) ・生活用品の救助(237人)	○	A	-	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害救助経費	30,396	・台風21号による浸水被害を受けた61戸に応急修理を行った ・みなし応急仮設住宅4戸を供給した	◎	A	-	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 1 保健衛生総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	158,313	167,163
決算額	157,068	166,695

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,733	2,485		272	161,205
本年	3,142	2,941	108	150,877
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健衛生経費	6,378	・一次救急、二次救急医療を伊勢地区医師会に委託し、休日および夜間の医療体制を伊勢地区で共同運用した	○	A	2-(1)-2	-
2 保健総務費事業	123,251	・犬の登録総数 877匹、狂犬病予防注射(613件) ・野犬捕獲、動物死骸処理(53件) ・伊勢広域環境組合負担金(1市3町で構成、ごみ処理・屎尿処理・斎場:123,207千円)	○	A	4-(2)-2	-
3 未熟児養育費給付事業	1,252	・未熟児(出生時2,000g未満の乳児等)の入院医療費を支給した(支給実人数 7人)	○	A	1-(1)-1	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 2 予防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	99,575	101,907
決算額	94,087	95,400

決算額の財源内訳					
本年	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
前年	380	1,407		1,372	92,241
	110	1,510		1,624	90,843

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 予防事業	4,418	・正しい食生活や健康づくりを地域に伝達し、活力ある地域社会を目指し活動をする食生活改善推進協議会ははじめ、各種協議会等への補助および負担を行い、また健康管理システムを導入し、検診データ、予防接種等の管理を行った	○	A	2-(1)-1	-
2 健康づくり事業	26,091	1. 健康手帳を交付(交付者数:237人)	○	A	2-(1)-1	4-(2)-③
		2. 健康相談を実施 ・健診後健康相談(7回 40人) ・健診結果説明会(6回 107人) ・地域での健康相談(4回 80人)	○	A		
		3. 健康教育教室、講座を開催した ・食生活改善推進員との協働で生活習慣病の料理教室や栄養教室の開催(6回 延べ123人) ・健康づくり講演会(15人)	●	B		
		4. 健康づくりを推進した ・健康しあわせ委員会を月1回開催し、健康しあわせ委員に出来ることを検討し実践し、また地域の健康づくりにも取組んだ(14地区)	○	A		
		5. 各種がん検診(健診)を実施 ・健診希望調査…対象者数 9,088人 返信者数 1,523人(返信率16.8%) 【受診者数】 ・肺がん(765人)・胃がん(693人)・大腸がん(896人)・子宮がん(1,030人)・乳がん(1,123人)・肝炎ウイルス検診(79人)・30歳代健康診査(143人)・骨密度検診(80人)	○	A		
		6. 生活保護受給者に対して健康診査を実施(対象者数:32人 受診者数:5人)	△	C		
		7. 歯周疾患検診、高齢者口腔総合健康診査を実施(歯周疾患検診:68件、高齢者口腔総合健康診査:13件)	○	B		
		8. 元気づくり体験(集会所コース及び元気リーダーコース)を開催した実施地区:18カ所(実施回数1,325回 延べ参加者数12,919人)	◎	A		
3 母子保健事業	19,409	・乳幼児と母親を対象に、健全な育児と母親のかかわりなどについて医師等による健診、保健師による各種教室を開催し母親の子育て支援を行った 1. 母子健康手帳の交付 交付人数 121人 2. 妊婦歯科健診の実施 受診者数 49人 3. 妊婦健診…妊娠中に14回の健診を実施し異常の早期発見と健康の保持を図った(延べ1,423人受診) 4. 4か月、10か月乳児の健康診査を行い異常の早期発見と健康の保持を図った(267人受診) 5. 1歳6か月健診を実施し、運動機能、視聴覚などの障害、精神発達の遅滞などの障害を持った幼児の早期発見および適切な指導に努めた(6回 133人) 6. 3歳児健診を実施し、視聴覚などの障がい、精神発達の遅滞などの障がいを持った幼児の早期発見および適切な指導に努めた(6回 148人) 7. 1歳6か月健診で発達に遅れのある児に対して発達を促す遊びなどを取り入れた「びよんびよん教室」を実施(12回 延べ25人) 8. 保育所入所前の親子を対象に乳幼児相談、7か月児相談などを実施(各12回 延べ778人) 9. 虫歯が急増する乳幼児期に歯科医師による講義、フッ素塗布、ブラッシング指導を行う歯つばい教室・保育所においてフッ素洗口事業を実施し、歯科保健の強化を図った…歯つばい教室(4回 延べ79人)、5歳児歯科保健教室(親子137組) 10. 乳幼児に対し離乳食の進め方や幼児期の食生活について教室を実施(離乳食13回 延べ138組、幼児食 53組)	○	A	1-(1)-2	3-(1)-② 3-(2)-② 3-(2)-③
4 予防接種事業	45,482	・定期予防接種を医療機関に委託して実施 不活化ポリオ、四種混合、B型肝炎、三種混合、二種混合、MR(麻しん・風しん混合ワクチン)、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、日本脳炎、BCG、子宮頸がんワクチン、水痘、高齢者肺炎球菌ワクチン、高齢者インフルエンザ ・任意予防接種に対して補助を実施 乳幼児インフルエンザ(519人)、おたふくかぜ(60人)、風しん(10人)、ロタウイルス(161人)	○	A	2-(1)-1	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 3 環境衛生費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	93,127	94,578
決算額	88,371	58,939

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
718	643		15,318	42,260
本年	1,188	525	50,412	36,246
前年				

※ふるさと納税充当金額 3,300

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 環境衛生事業	3,753	<ul style="list-style-type: none"> 地域の環境保全のため不法投棄物の回収処分を行った(家電4品目23件 タイヤ110本) 生活環境の確保、美化意識の高揚を図るため、自治区ゴミ集積場修繕補助を行った(8地区 308千円) 捨て犬・捨て猫を防止し、適正飼育を図るため、不妊手術に対して補助を行った(72件 142千円) 地球温暖化対策の取組みとして家庭用太陽光発電システム設置に補助を行った(15件 900千円) 自治区の墓地整備事業に補助を行った(4地区 612千円) 花いっぱい運動としてボランティア団体(7団体)により田丸駅前・田丸大橋横に花を植えていただく美化運動を行なった 小学生を対象に環境学習として夏休みに環境施設体験・見学ツアーを実施(参加人数 34人) レジ袋有料化収益金を活用した「緑のカーテン事業」として、ゴーヤ・朝顔の苗を無料配布した 	○	A	4-(2)-1 4-(2)-3	-
2 中角ゴミ処理場経費	3,972	<ul style="list-style-type: none"> 農地復元に係る経費(195千円) 投棄場跡地法面復旧工事等実施設計業務(1,329千円) 投棄場跡地関連法面復旧工事(1,080千円) 環境調査業務(1,368千円) 	○	A	4-(2)-1	-
3 合併浄化槽事業	2,738	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域の汚濁防止、生活環境の保全および公衆衛生の向上を図るため、小型合併処理浄化槽の設置に対して補助を行った(5人槽7基、7人槽1基) 	○	A	4-(2)-2	-
4 ごみ減量化促進対策事業	48,477	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会・PTA等再生資源集団回収事業推進団体に登録された団体に対し、回収量に応じ奨励金を交付し、ごみの減量・資源化を図った(登録団体 8団体 303千円(@3/kg)、回収量 101.03t) 生ごみの自家処理を促進し、ごみの減量化を図ることを目的に、生ごみ処理機等購入設置した世帯に補助を行った(8件 54千円) 町指定ごみ袋(可燃大・小 その他プラ)の購入を行った(7,987千円) 町指定ごみ袋を販売協力店に納品するため、卸店に販売取りまとめ業務を委託した(935千円) 資源ごみの収集を町内2業者に委託した(38,833千円) 	○	A	4-(2)-2	-

款 4 衛生費 項 1 保健衛生費 目 4 公害対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	143	139
決算額	143	138

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				138
本年			140	3
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公害対策事業	138	<ul style="list-style-type: none"> 公共水域の環境監視のために、水質検査を実施し、適正な水質管理に努めた(外城田川、相合川、牛尾崎池など11カ所 年2回) 	○	A	4-(2)-1	-

款 4 衛生費 項 2 清掃費 目 1 清掃総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	46,450	74,117
決算額	45,914	60,021

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,401				52,620
本年				45,914
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 清掃総務経費	4,011	<ul style="list-style-type: none"> 可燃ごみ収集運搬経費等 	○	A	4-(2)-2	-
2 災害等廃棄物処理事業	18,433	<ul style="list-style-type: none"> 台風21号による災害廃棄物の処理経費 	○	A	4-(2)-2	-

款 5 労働費 項 1 労働諸費 目 1 労働諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	16,531	16,531
決算額	16,531	16,531

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				15,500	1,031
				15,500	1,031

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 労働諸費	16,531	・中小企業従業員の福利厚生を高めるため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターへの加入促進および支援、自治体協調融資(勤労者住宅・教育資金)を実施	○	A	3-(2)-2	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 1 農業委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	3,860	11,093
決算額	3,730	7,446

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		4,458		7	2,981
		50		7	3,673

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業委員会経費	7,439	・毎月1回開催 農地法許可事務(農地法3条 14件 4条 3件 5条 35件) ・農業経営基盤強化促進事業による農地利用集積計画の審議(303件) ・農地のあっせん、権利関係その他農地および農業者年金に関する相談活動 ・遊休農地に対する農地利用状況調査、農地利用意向調査の実施 ・農業委員会法の改正により、平成29年7月20日から新制度へ移行するための関係条例等の整備を行い、農業委員、農地利用最適化推進委員の選考を行った	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 2 農業総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	52,191	32,558
決算額	52,175	32,393

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		1,549		454	30,390
		2,786		351	49,038

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業総務経費	1,489	・農業振興事務業務を行うための経費	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 3 農業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	45,580	53,045
決算額	44,362	48,208

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		8,856		206	39,146
		9,315		800	34,247

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業振興経費	44,117	・6次産業化補助金により、6次産業化を支援した ・営農振興補助金によりJAの各部会の取組みを支援した ・新規就農者支援については、町単独事業に加え、「農業次世代人材投資資金(青年就農給付金)」事業が実施されており、5人が新規就農している ・農地中間管理事業、人・農地プランの推進(全体説明会1回、集落説明5回) ・5地区で人・農地プランが完成し、農地中間管理機構等を活用しての担い手への農地集積を推進した	○	A	3-(1)-1	1-(1)-① 1-(1)-③
2 農振整備計画事業	71	・農用地区域からの除外の協議を実施	○	A	3-(1)-1	-
3 経営所得安定対策推進事業	2,122	・経営所得安定対策の周知と加入推進のためのパンフレット等の配布のほか、制度の実施に伴う事務を行った	○	A	3-(1)-1	-
4 地産池消推進事業	1,568	・学校給食会への地産池消推進補助を行った ・産業振興フェア(玉城ええやんまつり)において地場農産物のPRを行った ・保育所、小学校を対象に農業体験を実施した	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 4 畜産振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	2,136	2,057
決算額	1,490	1,708

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,708
				1,490

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 畜産振興経費	240	・松阪肉牛共進会負担金 ・株式会社三重県松阪食肉公社施設整備支援負担金	○	A	3-(1)-1	-
2 畜産振興対策事業	1,468	・特産松阪牛素牛導入支援事業(2農家)と営農振興事業(耕畜連携)補助金を実施し、畜産農家の支援を行った ・汚水処理施設の適正管理を県と共に畜産農家へ指導し、水質汚濁・悪臭の防止に努めた	○	A	3-(1)-1	1-(1)-③

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 5 農地費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	181,971	173,165
決算額	180,892	166,020

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	81,781	54,200	175	29,864
	72,260	68,100		40,532

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 県営関連事業	60,580	・「県営高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区」、「県営農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区」、「県営かんがい排水事業 田丸地区」、「宮川1工区地区」、「地域用水環境整備事業 斎宮池地区」、「県営基幹農道整備事業 原・宮古地区」、「県営一般農道整備事業 玉城南部地区」が実施された	○	A	3-(1)-1	-
2 土地改良区等補助金事業	3,364	・土地改良区・自治体・地域団体の実施する農業施設改修事業、災害復旧事業、各種活動に対し補助金を交付し、施設の保全と営農の向上を図った	○	A	3-(1)-1	-
3 基盤整備促進事業	31,472	・農村地域防災減災事業により、農業用ため池の耐震性照査(6カ所)とハザードマップ作成(7カ所)を実施した	○	A	2-(3)-1 3-(1)-1	-
4 多面的機能支払交付金事業	63,687	・21組織33集落、1,087haでの取組みを支援した	○	A	3-(1)-1	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農道管理経費	562	・農道及び農業用ゲートの補修を行った	◎	A	3-(1)-1	-
2 基盤整備促進事業	5,047	・防災対策のため、新池(積良)の改修工事を行い堤体を補強した	◎	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 1 農業費 目 6 地域農政推進事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	490	403
決算額	489	402

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				402
				489

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業経営基盤対策事業	402	・認定農業者の資金借入(制度資金)にかかる利子助成を実施した	○	A	3-(1)-1	-

款 6 農林水産費 項 2 林業費 目 1 林業振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	903	912
決算額	900	712

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					712
					900

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 林業振興経費	50	・緑の募金による緑化推進活動を行った	○	A	3-(1)-1	-
2 有害鳥獣対策事業費	662	・鳥獣害被害防止協議会から猟友会へ罾檻を貸し出し、鳥獣被害を軽減した	○	A	3-(1)-1	-

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	180,267	104,890
決算額	177,179	99,436

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
				6,098	93,338
				45,098	132,081

※ふるさと納税充当金額 4,000

※決算額には前年度からの繰越を含む

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 商工振興経費	97,060	<ul style="list-style-type: none"> ○商工会との連携・支援 ・創業支援事業計画に基づく事業の支援 ○観光・地域振興 ・桜まつり、城跡ライトアップ ・玉城ええやんまつり2017開催(11/26) ・観光事業体制整備に伴う組織の育成(観光まちづくり協会、城(ぐすく)の運営補助) ・南部地域活性化基金事業 →サニーロード誘客促進事業(度会町、南伊勢町、玉城町で同実行委員会設置)サニー市の開催等 →伊勢から熊野を結ぶバイク旅促進事業(玉城町・志摩市・度会町・南伊勢町・大紀町・紀北町・尾鷲市・熊野市・御浜町・紀宝町で同実行委員会設置) →玉城町観光誘客シティプロモーション事業(朝日カルチャーと連携した取組み カルチャースクール 2/20、3/10) ・伊勢志摩観光コンベンション:伊勢志摩キャンペーン等に参加(関空旅博PR) ・JIMOキャラ総選挙(中日新聞主催)・ゆるキャラグランプリエントリー等でのPR ・三重テラスにてふるさと納税寄付者を対象に玉城町の魅力をPR ・上記のほか、各種イベントへの参加、メディア等への情報提供、撮影招致、取材協力など多数 ・ふるさと納税特産品の調整、発送手続き関係業務(H29年度末現在申込受付件数5,260件、95,514千円 収納実績 件数5,316件 89,374千円) 	○	A	3-(1)-2 3-(1)-3	1-(1)-④ 1-(1)-⑤ 1-(2)-① 1-(2)-② 1-(2)-④ 1-(2)-⑤ 4-(3)-① 4-(3)-②

款 7 商工費 項 1 商工費 目 2 商工振興費 「明許」

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 商工振興経費	2,376	・山村振興特別会計への繰出金	○	A	3-(1)-3	-

款 7 商工費 項 1 商工費 目 3 消費者保護推進費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,604	1,473
決算額	1,507	1,267

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		993			274
		1,231			276

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 消費者保護経費	1,267	<ul style="list-style-type: none"> ○消費生活専門相談員による相談日を毎週水曜日9時から16時まで実施 ・前任消費生活相談員の退職に伴う新相談員の採用(6月) ・広報誌で消費生活の啓発を実施 ・イベントや講演会等で啓発グッズや啓発チラシを配布し、被害の未然防止を呼びかけ ・消費者被害の未然防止のため、消費生活相談員による出前講座の実施 	○	A	2-(3)-5	-

款 8 土木費 項 1 土木管理費 目 1 土木総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	26,824	32,503
決算額	26,680	31,940

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,389	26,551
			2,969	23,711	

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 土木総務経費	9,219	・工事等で変更のあった箇所の道路台帳更新を実施 ※スケールメリットを活用するため、上下水道台帳等と併せて発注、按分支払い	◎	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	69,878	81,916
決算額	61,215	64,394

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
				14,713	49,681
			9,959	51,256	

※ふるさと納税充当金額 10,000

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路維持修繕事業	64,394	・住民生活に密着した生活環境基盤整備として、町道の整備および小規模修繕を実施 〈概要〉 側溝改修 6路線 舗装 2路線 排水路 1路線 小規模修繕 20カ所	◎	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 2 道路維持修繕費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路維持修繕事業	7,338	・住民生活に密着した生活環境基盤整備として、町道の整備および小規模修繕を実施 〈概要〉 側溝改修 1路線 その他1カ所 小規模修繕 20カ所	◎	A	4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	171,815	117,467
決算額	129,822	85,213

※決算額には前年度からの繰越を含む

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	30,000		22,600		32,613
	56,499		39,100		34,223

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路新設改良町単事業	18,889	・道路の改良を行うことにより、道路機能の充実、住民生活基盤の整備を推進した 〈概要〉 道路改良 3路線 測量調査設計、登記事務、公有財産購入ほか	◎	A	4-(3)-2	-
2 防災安全交付金事業	26,756	・交付金対象となる路線において、道路改築・交通安全施設設置工事を実施 〈概要〉 ・矢野第1号線交通安全施設設置工事その3 ・矢野玉川線路面補修工事 ・妙法寺明和線交通安全施設設置工事	◎	A	2-(3)-1 4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 2 道路橋梁費 目 3 道路新設改良費 「明許」

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 防災安全交付金事業	39,569	・交付金対象となる路線において、道路改築・交通安全施設設置工事を実施 〈概要〉 ・矢野第1号線交通安全施設設置工事その2 ・原20号線舗装工事 ・板屋町三ツ橋線防護柵付替工事	◎	A	2-(3)-1 4-(3)-2	-

款 8 土木費 項 3 河川費 目 1 河川総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,622	21,277
決算額	12,835	11,237

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			5,900	5,337
本年			8,500	4,335
前年				

※ふるさと納税充当金額 5,900

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川総務経費	11,237	・町が管理する準用河川を中心に、河川の機能維持を実施 ・宮川において「川と海のクリーン作戦」を実施 <概要> 除草業務 外城田川、三郷川、相合川、汁谷川ほか 浚渫・伐木 外城田川ほか 管理委託 外城田川(3団体)	◎	A	4-(1)-1	-

款 8 土木費 項 4 都市計画費 目 1 都市計画総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	15,622	21,968
決算額	15,471	21,440

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,898		170	18,372
本年	3,885		196	11,390
前年				

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公園事業	2,618	・所有権移転登記費用(431千円) ・公園整備修正設計業務(2,187千円)	○	A	4-(3)-5	-

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 都市計画総務経費	1,331	・都市計画に関する事務を実施 <概要> 都市計画案件 特記事項なし 開発行為 6件	◎	A	4-(1)-2 4-(3)-1	-
2 公園事業	4,060	・町管理の公園を適正に維持するために、遊具点検等を実施 ・自治体管理の公園遊具の改善等について、補助を実施 <概要> 公園遊具保守点検 一式 遊具修繕等補助 1自治体	◎	A	4-(3)-5	-
3 地籍調査事業	4,864	・H22から地籍調査を開始し、本年度は田丸・佐田・下田辺・妙法寺地区の閲覧および一筆地調査を実施	◎	A	4-(3)-1	-

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 1 住宅管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	11,810	13,499
決算額	10,254	12,047

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			12,047	0
本年	779	684	8,710	81
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅管理経費	4,232	・町営住宅の老朽箇所修繕を中心に、維持管理を実施 <概要> 老朽箇所修繕 高架水槽清掃	◎	A	4-(3)-4	-

款 8 土木費 項 5 住宅費 目 2 住宅対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		19,631
決算額		15,926

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
455	13,482			1,989
本年				0
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 住宅対策事業	3,122	・住宅所有者に、耐震についての情報提供を行い、希望者には耐震化のための補助を実施 <概要> 木造耐震診断 5戸 ※累計279戸(15年度から実施) 耐震補強関係 3戸	◎	A	4-(3)-4	-
2 住宅災害救助経費	12,804	・台風21号の豪雨により浸水した住宅152戸に復旧工事補助金を交付	◎	A	4-(3)-4	-

款 9 消防費 項 1 消防費 目 1 常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	221,340	213,211
決算額	221,238	213,031

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				213,031
本年				221,238
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 常備消防経費	213,031	・消防活動、救急活動を伊勢市消防本部へ委託し、消防防災の維持・安定を図った	○	A	2-(3)-2	-

款 9 消防費 項 1 消防費 目 2 非常備消防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,701	12,815
決算額	12,678	10,808

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,617	9,191
本年			2,920	9,758
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 非常備消防経費	10,808	・町消防団活動による地域防災の強化を促進し、その充実を図った	○	A	2-(3)-2	-

款 9 消防費 項 1 消防費 目 3 消防施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,884	1,048
決算額	1,672	886

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			800	86
本年				1,672
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 消防施設経費	886	・自衛消防組織をもつ16地区に消防施設維持費として補助し、その充実を図った ・各自治区にある可搬ポンプ、消火栓ボックス、消防ホース等の購入経費の一部を補助し地域防災の強化を促進し、その充実を図った(対象地区:10地区) ・各自治区にある自衛消防関連施設の補修にかかる補助を行った(対象地区:3地区)	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 9 消防費 項 1 消防費 目 4 水防費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		538
決算額		486

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				486
本年				0
前年				

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水防経費	486	・町消防団(水防団)が台風時に活動した	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 9 消防費 項 1 消防費 目 5 災害対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	15,381	26,396
決算額	14,065	23,921

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,077	5,317	3,040	1,040	10,447
本年				
前年	1,827			12,238

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 災害対策経費	11,717	<ul style="list-style-type: none"> ・防災備蓄倉庫(保健福祉会館に配備)を1台購入、非常食として1,420食を購入 ・震災時対策として75歳以上高齢者世帯等に家具転倒防止事業を実施、実績15件 ・公衆無線LANを小中学校体育館に設置 	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 9 消防費 項 1 消防費 目 6 防災対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	1,107	14,575
決算額	840	12,959

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		2,000		10,959
本年				
前年				840

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 防災対策経費	12,959	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織等が防災倉庫、資機材、備蓄食料等購入経費の一部を補助することで、地域防災の強化を図った(対象地区:16地区) ・転入世帯等に役場親局からの情報を無線により直接受信できる個別受信機の設置を行った(115台) ・町内全域にかかる個別受信機の保守点検を行った ・水位計を4川7カ所に設置した ・新型Jアラートの導入をした 	○	A	2-(3)-1	2-(2)-③

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 1 教育委員会費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	785	738
決算額	785	737

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				737
本年				
前年				785

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育委員会経費	737	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員に係る人件費及び旅費に要する経費等 ・教育委員会会議で「学校教育」及び「生涯教育」の重点目標のもとに具体的な目標を定め、その目標達成のための施策を行った 	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 2 事務局費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	48,042	48,793
決算額	47,648	48,793

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				48,793
本年			792	46,856
前年				

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育事務局経費	10,040	<ul style="list-style-type: none"> ・度会郡指導主事共同設置に対し、郡内各教育委員会が費用負担を行い、2名の指導主事を配置し、児童生徒の学力向上並びに教職員の指導力向上に資するため、研修指導等の支援を行った 	○	A	1-(2)-2	-
2 村山記念館管理経費	3,465	<ul style="list-style-type: none"> ・村山龍平記念館の施設維持管理を図った 	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 1 教育総務費 目 3 教育指導費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,059	15,200
決算額	9,987	15,111

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,700		1,060	15,111
本年				
前年				6,227

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 教育指導ALT費	4,616	・町内小中学校5校と保育所で、ALTが担任・英語教員の助手として外国語指導にあたり、園児・児童・生徒への英語への関心を深め、国際理解の観点から国際化の推進を図った	○	A	1-(2)-2	2-(3)-① 2-(3)-② 2-(3)-③
英語コミュニケーション力向上事業	10,496	・小学校で英語コミュニケーション能力の素地を養うことを目的に、「聞くこと」「話すこと」を中心に、全学年で週1回の英語授業(フォニックス指導等)に取り組んだ(ALT2名派遣) ・子どもたちは、とても楽しく意欲的に取り組むとともに、教職員の英語指導技術、指導法の向上に繋がった	○	A	1-(2)-2	2-(3)-① 2-(3)-② 2-(3)-③

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	162,180	163,124
決算額	148,743	158,053

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
2,286	3,042		9,438	143,287
本年				
前年	2,392	3,942	15,798	126,611

※ふるさと納税充当金額 7,250

※決算額には前年度からの繰越を含む

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校建設経費	1,769	・避難所窓ガラス飛散防止処理を実施(下外城田小・有田小体育館)	○	A	1-(2)-2	-

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校建設経費	2,344	・みえ森と緑の県民税市町交付金事業により、外城田小学校音楽室の床を三重県産材により改修を行った	○	A	1-(2)-2	-

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校管理経費	100,426	・特別支援教育の充実に資するための学習支援員6名を雇用し、きめ細やかな教育に取り組むとともに、少人数学習指導に資するため非常勤講師4名を雇用し、基礎学力の向上を図った	○	A	1-(2)-2	-
2 小学校建設経費	2,204	・衛生的な環境を維持するため、田丸小学校給食室の床塗替え工事を行った	○	A	1-(2)-2	-
3 小学校管理経費	42,489	・各小学校の管理運営と施設修繕、備品の整備を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 1 学校管理費「明許」

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校建設経費	8,822	・公共下水道接続のため有田小学校の排水設備工事を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 2 小学校費 目 2 教育振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	9,844	12,209
決算額	9,468	11,999

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
423			1,302	10,274
341			26	9,101

※ふるさと納税充当金額 1,190

本年
前年

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 小学校教育振興経費	166	・小中学校共同実施室の管理運営と備品の整備を行った ・地区外児童就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
2 小学校教育振興経費	11,520	・理科教育設備整備費等補助金(文部科学省)の補助金(1/2以内)を受け、各小学校の理科設備の充実を図った ・図書の実用を図った ・児童就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
3 小学校特色ある学校づくり推進事業	314	・各学校が独自の取組により、人権教育、学力向上に資する取組を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 1 学校管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	51,483	57,180
決算額	50,391	55,948

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
884			4,796	50,268
1,068			3,643	45,680

※ふるさと納税充当金額 2,660

本年
前年

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教委管理経費	33,248	・特別支援教育の充実にするための学習支援員2人を雇用し、きめ細やかな教育に取組むとともに、少人数学習指導に資するため非常勤講師1人を雇用し、基礎学力の向上を図った	○	A	1-(2)-2	-
2 中学校管理経費	22,700	・中学校の管理運営と施設修繕、備品の整備を行った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 3 中学校費 目 2 教育振興費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	11,244	12,662
決算額	10,992	12,237

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
376			2,220	9,641
				10,992

※ふるさと納税充当金額 2,200

本年
前年

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中学校教育振興経費	124	・地区外生徒就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
2 中学校教育振興経費	12,058	・理科教育設備整備費等補助金(文部科学省)の補助金(1/2以内)を受け、理科設備の充実を図った ・図書の実用を図った ・児童就学援助を行った	○	A	1-(2)-2	-
3 中学校特色ある学校づくり推進事業	55	・独自の取組により、情報教育を行い、ネットモラルの向上を図った	○	A	1-(2)-2	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 1 社会教育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	27,914	25,919
決算額	27,310	25,202

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
	410		1,898	23,304
本年			1,280	25,620
前年				

※ふるさと納税充当金額 900

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 社会教育総務経費	2,699	・生涯教育活動、青少年健全育成活動等の向上、推進を図った	○	A	1-(3)-2	-
2 各種社会教育事業	3,328	・児童・保護者に対し、絵本の読み聞かせ及びトークライブを行った(4保育所)	○	A	1-(2)-1 1-(3)-2	2-(2)-①
		・自主運営の成人式とし、新成人142人が出席して式典を行った(対象者185人 出席率 76.7%)	○	B	1-(3)-1	-
		・文化協会他4団体に運営補助金を交付した	○	A	1-(3)-1 1-(3)-2	-
		○ふるさとコンサート・講演会を行った ・吉田兄弟コンサート2017(入場者数408人) ・ふるさとコンサート 陸上自衛隊第10音楽隊(入場者数630人) ・ふるさと講演会 千田嘉博氏(入場者数270人) ・南部地域出合いの架け橋事業 婚活(36人出席中4組成立) ・玉城塾活動事業(4回実施 延べ80人参加)	○	A	1-(3)-1	3-(1)-①

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 2 公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,834	4,398
決算額	3,970	4,321

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			1,720	2,601
本年			851	3,119
前年				

※ふるさと納税充当金額 1,250

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公民館経費	22	・公民館連絡協議会へ負担を行った	○	A	1-(3)-2	-
2 公民館講座事業	917	○書道、洋裁等の生涯学習講座7講座を開講した(受講者51人) ・講座卒業者は、それぞれ自主サークル活動に発展した	●	B	1-(3)-2	-
3 創作美術展経費	612	○文化芸術活動の活性化を図った ・町民創作美術展の開催(展示品329点、入場者数494人) (台風21号により11月3~4日から1月20~21日に延期)	○	A	1-(3)-1	-
4 図書館経費	2,770	○図書館の整理・図書の実践を行った ・新規図書購入 341冊 ・図書貸出冊数 11,123冊(H32目標:15,700冊) ・蔵書冊数 12,572冊(H30.3末)	●	B	1-(3)-2	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 3 文化財費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	44,553	118,954
決算額	42,789	97,555

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
	4,990	44,300	37,528	10,737
本年		29,600	3,020	10,169
前年				

※ふるさと納税充当金額 7,850

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 文化財経費	21,058	・続日本100名城に選定された田丸城跡の管理・保全に努めた(除草、枯木伐採等) ・玄甲舎の周辺環境整備を行った ・小池流保存会他2団体の文化伝統保存団体に運営補助金を交付した	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①
2 田丸城跡関連整備事業	44,066	・田丸城跡石垣修復工事を行った(H28~29) ・台風21号による災害復旧として、法面保護工事を行った(県補助金4,990千円) ・石垣カルテに基づき危険箇所の写真測量を行った	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①
3 発掘調査事業	31,305	・大仏山メガソーラー建設に伴い、事業者負担により発掘調査を行った(間無事古墳・尾崎古墳群)	○	A	4-(1)-3	2-(2)-①
4 村山龍平記念館記念事業	60	・南勢愛好会の協力により、「野村訥斎」展を開催した(入場者数350人)	○	B	1-(3)-1	-
5 文献資料調査事業	1,065	・玄甲舎、土蔵等で保管されていた古文書類の解読及び資料整理を行った	○	B	4-(1)-3	2-(2)-①

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 4 中央公民館費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	18,734	16,024
決算額	16,224	15,662

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
			1,598	14,064
本年				16,224
前年				

※ふるさと納税充当金額 300

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 中央公民館経費	15,662	・中央公民館の管理・運営及び備品の整備を図った(中央公民館利用者 延べ数34,753人、使用料: 920,500円)	○	A	1-(3)-2	-

款 10 教育費 項 5 社会教育費 目 5 青少年対策費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	8,907	865
決算額	8,384	703

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				703
本年			7,200	1,184
前年				

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 青少年対策事業	703	・青少年を育てる会で長期休暇中に防犯パトロールを行った(夏期: 25日 冬期: 13日) ・県任命店舗立入調査(コンビニ、ビデオレンタルショップ等の店舗)を行った(4回) ・通学時間帯に青色回転灯パトロールを行った(第1・第3月・金曜日) ・田丸駅前での愛の一声運動の活動を行った(7月~3月の第3火曜日) ・情報誌「みちしるべ」の編集、発行を行った(2回) ・玉城中学校キャリア教育講習として、美和ロック(株)代表取締役副社長「川辺 浩史」氏の講演会を行った ・子ども体験活動クラブ「ちやれ・たま」(8回)を行い、子どもたちの居場所づくりを推進した。 ・小中学生から玉城町の景観写真を募集し、卓上カレンダーを作成した。(募集作品数31点) ・地域親子会(16団体)、地域っ子づくり(玉城演劇愛好会)に対し、運営助成金を交付した	○	A	1-(2)-3	2-(2)-②

款 10 教育費 項 6 保健体育費 目 1 保健体育総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	7,526	6,754
決算額	6,691	6,060

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				6,060
本年			1,371	5,320
前年				

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 保健体育事業	1,976	・各種スポーツ団体へ運営補助金を交付し、団体の育成を図った(町体育協会・軽スポーツ団体) ・全国大会等出場選手・団体に出場助成金を交付した(対象者24人) ・第11回美し国三重市町対抗駅伝に出場し、入賞を果たした(総合・20位、町・8位)	○	A	1-(3)-3	-
2 スポーツ推進委員事業	1,711	○定期的にスポーツ推進委員会を開催し、町のスポーツ振興を推進した ○健康・体力づくりのた事業を実施し、町民の健康増進に寄与した ・初心者水泳教室(小学生、参加者95人) ・かんたん体力測定(参加者: 52人) ・町民体育祭(参加者: 約1,600人)	○	A	1-(3)-3	-
3 総合型地域スポーツクラブ育成事業	2,373	○「たまき文化スポーツクラブ」に運営補助を行うことにより、文化、スポーツの推進・健康づくりに寄与した(H30.3末 会員数616人) ・第6回田丸城跡健康マラソン(参加者46人) ・ふれあいウォーキング(参加者50人)	○	B	1-(3)-3	-

款 10 教育費 項 6 保健体育費 目 2 保健体育施設費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	15,775	25,135
決算額	14,784	24,509

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			9,532	14,977
本年				14,784
前年				

教育委員会

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 体育施設管理経費	10,911	・体育センター・テニスコート・グラウンド・トレーニングセンターの運営・管理及び施設整備を行った(体育施設使用料:3,704,800円)	○	A	1-(3)-3	-
2 プール管理経費	12,586	・町営プールの運営・管理及び施設整備を行った(町民プール利用者数 延べ3,483人 利用料:163,450円)	○	B	1-(3)-3	-
3 屋内体育館管理経費	1,012	・屋内体育館・お城広場の維持管理を行った	○	B	1-(3)-3	-

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 1 道路橋りょう災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	50	85,420
決算額	50	18,247

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,900		4,000	1,000	5,347
本年				50
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 道路橋梁災害復旧事業	6,347	・台風21号により被災した町道24カ所について復旧工事を実施	◎	A	4-(3)-2	-
2 補助道路橋梁災害復旧事業	11,900	・台風21号により被災した田丸土羽線について国の査定を受けて復旧工事を発注した	◎	A	4-(3)-2	-

款 11 災害復旧費 項 1 公共土木施設災害復旧費 目 2 河川災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		109,653
決算額		27,796

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,405		8,200		3,191
本年				0
前年				

建設課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 河川災害復旧事業	3,096	・台風21号により被災した河川10カ所について復旧工事を実施	◎	A	4-(1)-1	-
2 補助河川災害復旧事業	24,700	・台風21号により被災した外城田川の2カ所について国の査定を受けて復旧工事を発注した	◎	A	4-(1)-1	-

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 1 農業用施設災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	10,330	175,888
決算額	7,328	37,816

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		2,885		34,931
本年		4,785	200	2,343
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助農業施設災害復旧事業	31,963	・台風21号による災害復旧事業(国庫補助事業)を実施中(13カ所)	●	A	3-(1)-1	-
2 単独農業施設災害復旧事業	5,853	・台風21号による災害復旧事業(町単独事業)を実施中(工事11カ所、修繕、重機借上、原材料支給等)	●	A	3-(1)-1	-

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 2 農地災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		1,586
決算額		0

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				1,586
本年				0
前年				

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助農地災害復旧事業	0	・台風21号による農地災害復旧事業(国庫補助事業)を実施中(1カ所)	●	A	3-(1)-1	-

款 11 災害復旧費 項 2 農林水産施設災害復旧費 目 3 林業用施設災害復旧費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額		37,410
決算額		1,420

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			515		905
					0

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 補助林業施設災害復旧事業	1,324	・台風21号による林業施設災害復旧事業(国庫補助事業)を実施中(2カ所)	●	A	3-(1)-1	-
2 単独林業施設災害復旧事業	96	・台風21号による災害復旧事業(町単独事業)を実施中(工事1カ所、修繕、重機借上、原材料支給等)	●	A	3-(1)-1	-

款 12 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	378,846	391,641
決算額	378,845	391,640

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				5,450	386,190
				5,358	373,487

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 元金経費	391,640	・今年度の元金償還額は、前年度より1億2,795千円増となっている(今年度の地方債発行額は、4億92,300千円)	○	A	5-2	-

款 12 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	39,158	32,922
決算額	38,657	31,921

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				660	31,261
				751	37,906

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 利子経費	31,921	・前年度末の地方債の残高49億69,242千円に対する利子経費	○	A	5-2	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業債 目 1 病院会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	92,521	77,872
決算額	92,521	77,872

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					77,872
					92,521

病院老健事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 病院会計支出金経費	77,872	・玉城病院は公的医療機関として地域包括医療(ケア)を実践し地域住民の健康管理を担うという責務から、併設のケアハイツ玉城と連携を取りながら、医療・保健・福祉・介護の総合的、一体的なサービス提供を展開し、かつ、公共性・経済性の調和をめざして運営に努力しており、一般会計から負担金(55,397千円)、運営補助金(756千円)、企業債償還元金負担金(21,719千円)として繰出しを行い、病院経営の安定化を図った ・平成29年度は、院長はじめ病院スタッフ一同努力を行い、業務量において外来予定量24,561人に対し実績27,134人、入院予定量18,082人に対し実績18,289人となった ・事業会計の決算として、収益的収支(税抜き)では一般会計繰出金を含む収入決算額634,031千円、支出決算額655,487千円で21,456千円の経常損失となり、資本的収支では収入決算額58,839千円、出決算額70,065千円となり、資本的収支に不足する額11,226千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した	◎	A	2-(1)-2	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 2 水道会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,299	740
決算額	5,299	740

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				728	4,571

総務課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水道会計支出金経費	500	・水道事業会計へ消火栓維持管理費500千円の繰出しを行った	○	A	2-(3)-2 4-(2)-4	-

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 水道会計支出金経費	240	・水道事業会計へ児童手当2名分の負担金240千円の繰出しを行った	○	A	2-(3)-2 4-(2)-4	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 3 介護老人保健事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	78,240	29,215
決算額	78,240	29,215

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					29,215
					78,240

病院老健事務局

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 老人保健施設事業会計支出金経費	29,215	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアハイツ玉城では、介護老人保健施設(長期・短期入所、通所リハビリ)、訪問看護、訪問介護、居宅介護支援の事業運営を実施しており、一般会計から運営補助金(16,864千円)、企業債償還元金補助金(12,351千円)の繰出しを行い、施設経営の安定を図った ・利用者ニーズにより適応した介護サービスを効率的・計画的に提供し、在宅復帰、在宅生活の支援に努めた ・平成29年度事業会計の決算として、収益的収支では一般会計繰出金を含む収入決算額370,608千円、支出決算額373,956千円で3,348千円の経常損失となった ・資本的収支では収入決算額12,351千円、支出決算額20,278千円となり、資本的収支に不足する額7,927千円は過年度分損益勘定留保資金で補填した 	◎	A	2-(2)-2	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 4 公共下水道事業会計支出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	374,446	412,800
決算額	351,952	387,999

本年 前年	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
					387,999
					351,952

※決算額には前年度からの繰越を含む

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公共下水道事業会計支出金経費	381,919	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道事業会計の経営安定と整備事業の推進を図るため、収益的予算へ182,429千円、資本的予算へ199,490千円をそれぞれ繰出した ・資本的予算への繰出し額20,000千円を、次年度へ繰越した 	○	A	4-(2)-4	-

款 13 諸支出金 項 1 公営企業費 目 4 公共下水道事業会計支出金 「明許」

上下水道課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 公共下水道事業会計支出金経費	6,081	・下水道事業会計の経営安定と整備事業の推進を図るため、資本的予算へ6,081千円を繰出した	○	A	4-(2)-4	-

国民健康保険特別会計

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 1 一般被保険者療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	875,143	784,625
決算額	754,127	768,769

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	145,186	32,085		487,100	104,398
前年	160,785	35,950		431,626	125,766

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者療養給付費	768,769	(1)1月当たり診療件数 4,303件【対前年比 98.01%】 (2)年度平均被保険者数 3,365人 (3)1人当たり保険給付費 224,895円【対前年比 100.7%】	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 2 退職被保険者等療養給付費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	61,042	21,217
決算額	41,416	17,800

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				17,800	0
前年				28,960	12,456

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
退職被保険者療養給付費	17,800	(1)1月当たり診療件数 146件【対前年比 58.6%】 (2)年度平均被保険者数 73人 (3)1人当たり保険給付費 531,081円【対前年比 211.5%】	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 3 一般被保険者療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	5,766	6,917
決算額	3,833	6,794

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	1,237	281		3,533	1,743
前年	808	183		1,775	1,067

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者療養費	6,794	・支給件数 764件	○	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 1 療養諸費 目 4 退職被保険者等療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	356	170
決算額	85	120

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				120	0
前年				59	26

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
退職被保険者等療養費	120	・支給件数 31件	○	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 1 一般被保険者高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	113,510	110,885
決算額	106,337	104,329

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年	19,001	4,316		54,251	26,761
前年	22,413	5,073		49,271	29,580

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般被保険者高額療養費	104,329	・支給件数 3,716件	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 2 高額療養費 目 2 高額被保険者等高額療養費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	14,358	3,302
決算額	6,963	2,284

	決算額の財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
本年				2,284	0
前年				4,869	2,094

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
退職被保険者高額療養費	2,284	・支給件数 63件	◎	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 3 出産育児 目 1 出産育児一時金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	4,620	3,360
決算額	3,360	2,940

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,960	980
			2,240	1,120

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
出産育児一時金	2,940	・支給件数 7件 @420,000円	○	A	2-(2)-4	-

款 2 保険給付費 項 4 葬祭費 目 1 葬祭費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	690	690
決算額	630	510

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				510
				630

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
葬祭費	510	・支給件数 17件 @30,000円	○	A	2-(2)-4	-

款 7 共同事業拠出金 項 1 共同事業拠出金 目 1 高額医療費共同事業医療費拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	42,450	31,238
決算額	42,301	31,022

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,809	7,809		15,404	0
				42,301

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
高額医療費等共同事業医療費拠出金	31,022	・医療費80万円以上にかかる高額療養費の共同事業への拠出金	○	A	2-(2)-4	-

款 7 共同事業拠出金 項 1 共同事業拠出金 目 2 保険財政共同安定化事業拠出金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	328,723	313,343
決算額	328,723	313,337

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	31,088		279,454	2,795
	50,186		275,778	2,759

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保険財政共同安定化事業拠出金	313,337	・医療費1円以上にかかる高額療養費の共同事業(県内)への拠出金	○	A	2-(2)-4	-

款 8 保健施設費 項 1 保健施設費 目 1 保健衛生普及費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	959	964
決算額	627	538

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			359	179
			418	209

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健衛生普及費	538	・医療費通知回数 2回(12カ月分) ・ジェネリック医薬品差額通知 136件	○	A	2-(2)-4	-

款 8 保健施設費 項 1 保健施設費 目 2 保健施設事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	12,140	11,882
決算額	12,139	11,781

本年
前年

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			8,293	3,488
			8,523	3,616

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
保健施設事業費	11,781	・人間ドック受診者数 384人	○	A	2-(2)-4	-

款 8 保健施設費 項 2 特定健康診査等事業費 目 1 特定健康診査等事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	14,861	16,725
決算額	14,671	13,972

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,719	2,719		5,690	2,844
2,920	2,920		5,888	2,943

本年
前年

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
特定健康診査等事業	13,972	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診 受診者数 1,189人 受診率 48.9% ・保健指導 実施者数 43人 	●	A	2-(2)-4	-

山村振興事業特別会計

款 1 管理運営費 項 1 管理運営費 目 1 管理運営費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	115,406	57,271
決算額	111,346	50,990

※決算額には前年度からの繰越を含む

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			25,525	25,465
			26,252	85,094

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 ふれあいの館 管理事業費	42,298	<p>(1)本年度の事務事業とその進捗状況【アスピア玉城の運営】</p> <p>アスピア玉城ふれあいの館の利用者数は、平成30年3月で183万4千人を突破した。 利用者の状況については、平成29年度は、入浴者67,400人(営業日:312日、日平均216人)と、リニューアル工事を行った前年度(営業日:237日、日平均240人)と日平均で比べて減少している。</p> <p>閉館時間の1時間延長(H20)、内装改修(H22)、公園の整備、開設20周年(H28)を節目に行った温泉施設のリニューアル工事(浴室の改修、給排水設備の改修、下水道への接続、ボイラーの取替、キュービクルの取替)を実施し、集客と維持管理費の抑制に努めるとともに、平成29年度には源泉水中ポンプの入替えや温泉浴室の手摺設置など、施設改修及び設備修繕を行い利便性の向上を図っている。</p> <p>また、誘客のため、恒例のアスピア玉城夏まつり・秋まつりなど、ふるさと味工房アグリと連携したイベントの開催、ふれあいの館ロビー展(8月、11月)の実施、雑誌(温泉博士、観光三重、地域情報誌など)やインターネット観光サイト(一番星の観光ガイド)への広告掲載やホームページでのお知らせなどのメディア等を活用した積極的なPRを実施し、施設の魅力発信に努めている。</p> <p>平成23年度より県内公共温泉と連携し、三重の公共温泉「ゆら〜り湯ラー」を実施したり(H29は未実施)、平成24年度からの三重県観光キャンペーン「みえ食旅パスポート」のみえ旅案内所として登録している。</p> <p>今後も、恵まれた泉質を利用し、源泉の効能などをさらに周知するとともに、地域と密着した施設として利用を促進し、隣接する「ふるさと味工房アグリ」の産直施設との相乗効果も併せて安定経営を図ってきたい。</p>	○	A	3-(1)-3	-
		<p>月別 日平均利用者数の推移</p> <p>人</p> <p>Legend: H25 (Yellow), H26 (Green), H27 (Blue), H28 (Light Blue), H29 (Red)</p> <p>Y-axis: 150, 200, 250, 300</p> <p>X-axis: 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 1, 2, 3 月</p>				
2 アスピア玉城 管理事業費	5,424	<ul style="list-style-type: none"> ・集客効果を高めるため、雑誌等へのPR掲載やホームページでPRを行った ・公園内の除草、間伐、剪定、公園施設等景観整備を行い公園の快適性向上を図った ・小川橋・ふれあいの館の入口前の橋の改修、ウッドデッキの改修など、施設改修及び設備修繕を行い利便性の向上を図った 	○	B	3-(1)-3	-
3 諸イベント事 業費	1,000	<ul style="list-style-type: none"> ・恒例となっている夏祭り(4,000人)に加え、ふれあいの館ロビー展(8月、11月)の実施、新たなイベントの開催・招致など、ふるさと味工房アグリと連携しながら、施設への集客、PRに努めた ・なお、秋まつりについては台風21号の影響もあり、中止をした 	○	A	3-(1)-3	-

款 1 管理運営費 項 1 管理運営費 目 1 管理運営費 「明許」

産業振興課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 アスピア玉城 管理事業費	2,268	公園内の芝の張替えを行った	○	A	3-(1)-3	-

農業集落排水事業特別会計

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 1 農業集落排水総務費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	186	7,316
決算額	123	7,255

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			7,198	57
本年			39	84
前年				

上 下 水 道 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業集落排水総務経費	7,205	・農業集落排水事業に係る総務的経費であり事業の推進を行った ・「最適化整備構想」にかかる施設の機能診断を行った	○	A	4-(2)-4	-
2 団体営農業集落排水整備支援事業	50	基金利息の積立を行った。	○	A	4-(2)-4	-

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 2 農業集落排水整備費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	300	1,962
決算額	0	1,512

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,512	0
本年				0
前年				

上 下 水 道 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 農業集落排水整備事業	1,512	三郷・屋田処理区における増養殖研究所接続にかかる設計を行った	○	A	4-(2)-4	-

款 1 農業集落排水事業 項 1 農業集落排水事業費 目 3 農業集落排水維持管理費

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	27,245	28,025
決算額	26,969	27,471

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			16,199	11,272
本年			11,201	15,768
前年				

上 下 水 道 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 宮古地区維持管理経費	9,753	・平成12年3月に供用開始した宮古処理場施設の機能保持、維持管理を行った	○	A	4-(2)-4	-
2 岩出・中角地区維持管理経費	8,839	・平成17年3月に供用開始した岩出・中角処理場施設の機能保持、維持管理を行った	○	A	4-(2)-4	-
3 三郷・屋田地区維持管理経費	8,879	・平成21年12月に供用開始した三郷・屋田処理場施設の機能保持、維持管理を行った	○	A	4-(2)-4	-

款 2 公債費 項 1 公債費 目 1 元金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	30,682	31,303
決算額	30,681	31,302

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			31,180	122
本年			27,653	3,028
前年				

上 下 水 道 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 元金経費	31,302	・地方債元金償還のための経費	○	A	4-(2)-4	-

款 2 公債費 項 1 公債費 目 2 利子

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	13,134	12,513
決算額	13,084	12,463

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			12,351	112
本年				13,084
前年				

上 下 水 道 課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
1 利子経費	12,463	・地方債利子償還のための経費	○	A	4-(2)-4	-

介護保険特別会計

款 1 総務費 項 3 介護認定審 目 1 介護認定審査会費

(単位:千円)

	前年度	本年度	決算額の財源内訳				
予算現額	2,441	2,621	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
決算額	2,399	2,505				2,505	0
						2,399	0

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護認定審査会経費	2,505	・認定審査会委員 10人 ・審査会開催回数 24回(毎月2回)	○	B	2-(2)-2	-

款 1 総務費 項 3 介護認定審 目 2 認定調査等費

(単位:千円)

	前年度	本年度	決算額の財源内訳				
予算現額	7,752	7,655	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
決算額	7,116	7,324				7,324	0
						7,116	0

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
認定調査等経費	7,324	・調査件数 694件(専任の調査員 2人)	○	B	2-(2)-2	-

款 2 保険給付費 項 1 介護及び予 目 1 介護及び予防サービス諸費

(単位:千円)

	前年度	本年度	決算額の財源内訳				
予算現額	1,318,935	1,387,076	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
決算額	1,168,237	1,148,324	287,900	175,810		460,379	224,235
			283,377	175,163		481,511	228,186

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
介護及び予防サービス等諸費	1,148,324	(1)介護サービス給付費 1,085,135,275円 (2)特定入所者介護サービス等給付費 39,311,528円 (3)高額介護サービス費 21,036,357円 (4)高額医療合算介護サービス費 2,054,227円 (5)審査支払手数料 786,733円	◎	A	2-(2)-2	-

款 3 地域支援事業費 項 1 地域支援事業費 目 1 地域支援事業費

(単位:千円)

	前年度	本年度	決算額の財源内訳				
予算現額	40,343	56,339	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
決算額	38,916	54,890	14,914	7,735		19,933	12,308
			11,498	6,378		14,603	6,437

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
一般介護予防事業	5,439	・「悠ゆう塾OB会(朝・昼)」「らくらく倶楽部」「健(脚)健(脳)教室」の開催、地域での体操サロン「柔らかクラブ」等を実施し、介護予防に努めた	◎	A	2-(2)-2	4-(2)-① 4-(2)-② 4-(2)-③
包括的支援事業・任意事業	14,295	・認知症施策、生活支援コーディネーター事業の委託 ・在宅医療・介護連携事業、地域ケア会議の推進等の社会保障充実分の事業に取組み、総合相談、権利擁護事業などの包括的支援事業を実施 ・給付適正化事業、介護相談員派遣事業、家族介護支援事業などの任意事業を実施	◎	A	2-(2)-2	4-(2)-① 4-(2)-③ 4-(2)-④
介護予防・生活支援サービス事業費	14,634	・従来型の訪問サービス、通所サービス、短期集中型の通所サービス C「悠ゆう塾」、介護予防ケアマネジメントを実施	◎	A	2-(2)-2	4-(2)-① 4-(2)-② 4-(2)-③

後期高齢者医療特別会計

款 2 後期高齢者広域連合納付金 項 1 後期高齢者医療広域連合納付金 目 1 後期高齢者医療広域連合納付金

(単位:千円)

	前年度	本年度
予算現額	268,563	271,545
決算額	264,527	267,276

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			159,686	107,590
			141,586	122,941

本年
前年

生活福祉課

事業名	決算額	施策の成果	達成度	有効性	総合計画体系	総合戦略体系
後期高齢者医療広域連合費	267,276	・後期高齢者医療制度運営にかかる経費を負担した(年度末被保険者数 2,080人)	○	A	2-(2)-4	-

